

第 13 章 江川南遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

江川南遺跡は福岡江川の谷頭部から、約 300 ～ 500 m 程下った右岸に位置している。遺跡の標高は 20 ～ 21 m で、現谷底との比高差は 1 ～ 2 m を測る。福岡江川北側の左岸は急傾斜を成すが、本遺跡をのせる南側右岸の台地は緩やかに傾斜する。

遺跡の中央部を南北に川越街道がはしり、川越街道から東に県道東大久保・大井線が延びる。東武東上線福岡駅から約 1 km のため、昭和 40 年代から急激な開発による市街化がなされ現在に至っている。

周辺の遺跡は、福岡江川の対岸に亀居遺跡と鶴ヶ舞遺跡が位置し、東側に江川東遺跡が隣接する。

本遺跡は当初、地蔵院遺跡と江川南遺跡であったが、平成 5 年に遺跡の変更増補を行い統一した。また平成 9 年には亀久保堀跡遺跡と江川南遺跡に分ける変更増補を行った。

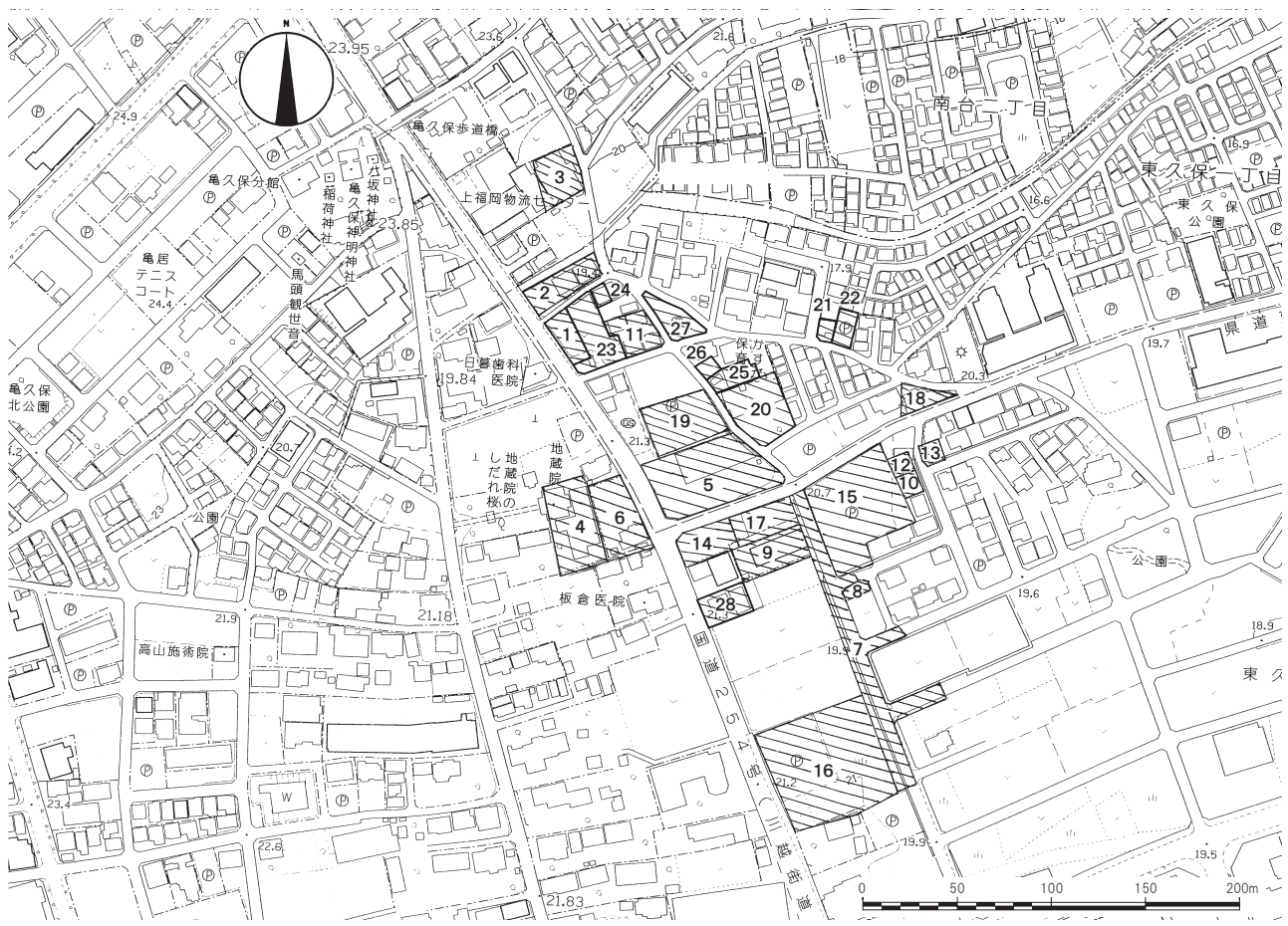
本遺跡では旧石器時代の石器集中・礫群、縄文時代中期の住居跡・土坑など、古代～中世の堀跡、地蔵院に関わる近世の遺構群で、また時期は多岐にわたる。2019 年 4 月現在、28 地点で調査を行っている。

II 江川南遺跡第 27 地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より 2016 年 5 月 24 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北部に位置する。協議の結果、遺構の存在を確認するため 2016 年 7 月 19 日・20 日にかけて試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約 1.5m のトレンチ 5 本を設定し、重機による表土除去後、人力で表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 30 cm である。遺構は確認されなかった。



第 83 図 江川南遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

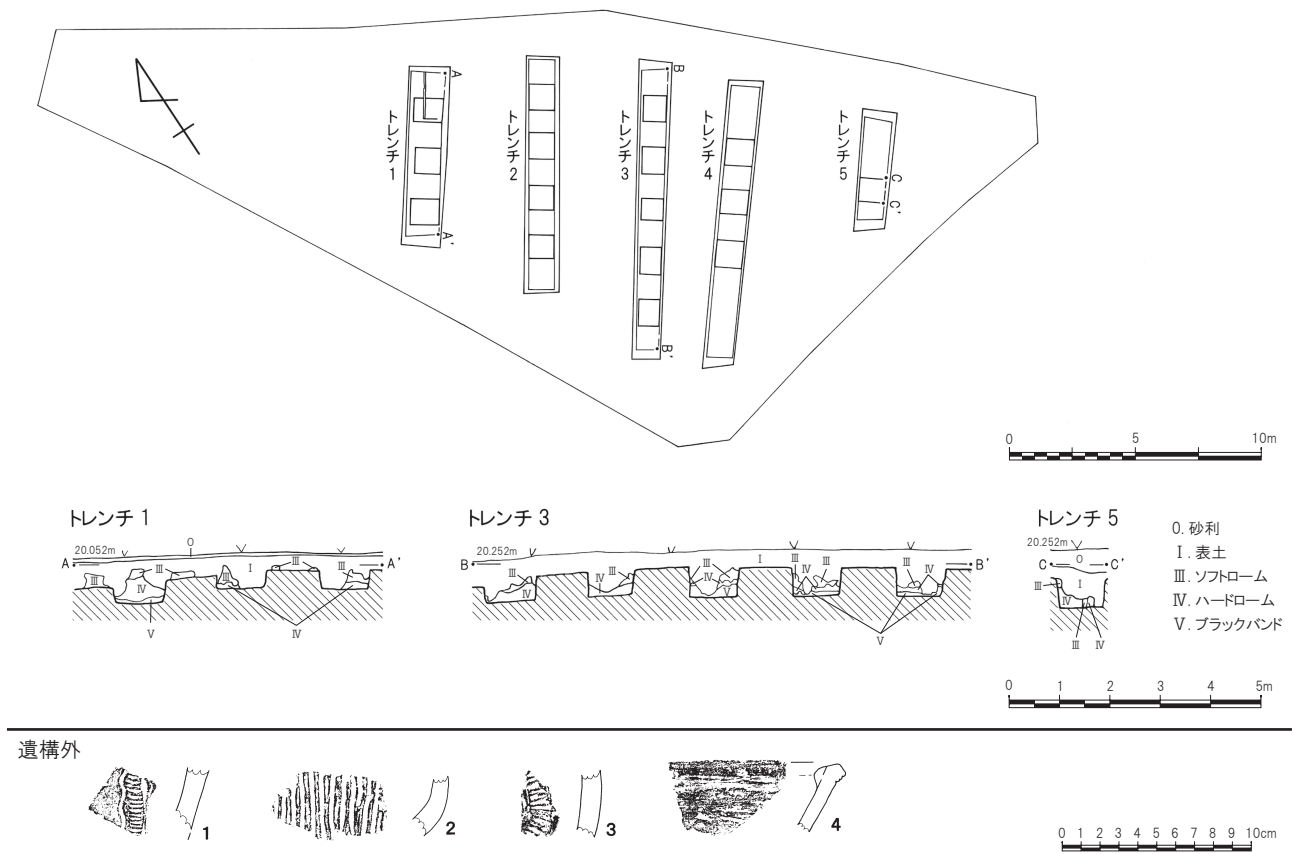
その後、旧石器の遺構と遺物を確認するため、各トレンチ内に 1m 四方の小トレンチを約 1m 間隔で設定した。調査の結果、旧石器時代の遺構・遺物は確認されなかった。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。

(2) 遺構と遺物

表土中より縄文土器片が僅かに出土した。詳細は第 49 表に掲載した。

第 48 表 江川南遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 () は試掘調査	面積(m ²)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1	亀久保 121-1	1977.8.30 ~ 9.30	64	町史編纂事業	縄文中期：住居跡 1 (1 号)	大史 7
2	東久保 1-120-3	(1991.5.28 ~ 5.31) 1991.6.1 ~	580	共同住宅	旧石器：礫群 3、縄文土器片、中世：堀跡	東部 XI
3	鶴ヶ舞 1-110-5	(1992.3.25)	646	資材置場	鶴ヶ舞遺跡第 3 地点として報告 遺構・遺物無し	町内 I
4	亀久保 192	(1995.8.28 ~ 9.21)	825	庫裏建設	縄文中期：住居跡 1 (2 号)・土器・石器、近世以降：土坑 24、 井戸 1、焼土跡 1、近世以降：陶磁器	町内 V
5	東久保 1-194・195 の一部	(1996.8.5 ~ 8.8) 1996.8.20 ~ .8.29	2,092	店 舗	縄文：ピット 10、溝 4 本、中世：堀跡	町内 VI、大調 14
6	亀久保 (旧地藏院遺 跡第 1 地点)	(1985.10.17 ~ 11.8)	837	町史編纂	縄文中期：土坑 4、近世以降：池状遺構 1、竪穴遺構 1、溝 3 本、 肥前系磁器、灯明皿、古銭、煙管出土	町内 V
	亀久保 3-193	(2003.4.16 ~ 4.24)	929	店 舗	平成 15 年 3 月調査、2 号住居跡の続き検出	町内 XII
7	亀久保 196-1 他	1996.11.19 ~ 2.13	1,322	区画整理道路	縄文：落とし穴 2、中世：堀跡、近世以降：溝、ピット 2	大調 14
8	東久保 7 街区 1 画地	(1997.10.13 ~ 10.15)	50	墓地移転	縄文：落とし穴 1、ピット 4、かわらけ片 1 点	町内 VII
9	東久保 1 街区 2・3 画 地	(1998.10.6 ~ 10.9)	875	共同住宅	遺構遺物なし	町内 VIII
10	東久保 2 街区 9・10 画地	(1999.5.24 ~ 5.26)	133	個人住宅	遺構遺物無し	町内 IX
11	東久保 1-122-2・4	(1999.9.20 ~ 9.27) 1999.9.28 ~ 10.15	465	共同住宅	旧石器：石器ブロック 4、礫群 5、中世：堀跡、土壇墓 1、旧石 器コンテナ 2 箱、土器片コンテナ 2 箱、銭貨	町内 IX
12	東久保 2 街区 4・5 画 地	(1999.10.26 ~ 10.28)	104	個人住宅	遺構なし、縄文：無文土器片 1 点	町内 IX
13	東久保 3 街区 21 画 地	(2000.6.7) 2000.6.8 ~ 6.21	123	個人住宅	縄文：集石土坑 3、土坑 1	町内 X
14	東久保 1 街区 1 画地	(2000.7.5 ~ 7.10) 2000.7.10 ~ 7.18	461	店 舗	縄文：ピット 20、近世以降：柵列 1、溝 1、土坑 1、ピット 3	町内 X
15	東久保 2 街区 1 画地	(2000.12.8 ~ 12.26) 2001.1.10 ~ 1.19	2,375	共同住宅	中世：堀跡 1、溝 3、柵列 1、ピット、旧石器：黒曜石剥片、縄 文：土坑 1、ピット、縄文土器片、近世：陶磁器片	町内 X、大調 14
16	東久保 1 街区	(2002.9.24 ~ 10.4)	3,752	給油所	遺構遺物なし	町内 XII
17	東久保 196-1 (1 街 区 20 ~ 23 画地)	(2002.10.29 ~ 11.11)	474	宅地分譲	ピット 6、溝 2、堀跡、旧石器、土器片、石器	町内 XII
18	東久保 285-51・52 他	(2003.7.11 ~ 2003.7.16)	240	共同住宅	遺構遺物なし	町内 XII
19	東久保 1-185-1	(2003.9.18 ~ 10.8) 2003.10.10 ~ 11.14	1,129	店 舗	旧石器：礫群、土坑 22、ピット 69、堀跡、溝、旧石器：石器 群 3	町内 XII
20	東久保 1-183-5	(2005.8.1 ~ 8.11) 2005.8.18 ~ 9.10	951	分譲住宅	縄文中期住居跡 2 (3 号、4 号)、集石土坑 5、ピット 1、溝 6	大調 18
21	東久保 1-29-1	(2006.10.10)	99	個人住宅	遺構遺物なし	市内 3
22	東久保 132-11	(2006.10.11 ~ 11.6) 2006.11.7 ~ 11.9	206	分譲住宅	旧石器礫群 5	市内 3
23	東久保 1-121-1	(2007.1.24 ~ 2.1) 2007.2.19 ~ 3.16	1,011	分譲住宅	旧石器礫群 6、縄文中期住居跡 2 (1・5 号)、集石土坑 2、土坑 2、 ピット 30、溝 4	市内 3
24	東久保 1-122-5	(2009.12.4 ~ 10) 2009.12.14 ~ 28	178	分譲住宅	旧石器礫群 4、石器集中 1、縄文時代集石土坑 1、堀跡、ナイ フ形石器他、縄文土器・石器	市内 7・8
25	東久保 1-183-8・13	(2012.7.4)	252.88	分譲住宅	溝 2、土器	市内 15
26	東久保 1-183-14	(2013.9.24 ~ 26)	99.1	建売住宅	遺構遺物なし	市内 18
27	東久保 1-123-1・2	(2016.7.19・20)	380.19	共同住宅	遺構なし、土器片	市内 24
28	ふじみ野 2-1-8・9	(2019.3.18・19)	436.17	建物解体	遺構なし、土器片	未報告



第 84 図 江川南遺跡第 27 地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)、出土遺物 (1/4)

第 49 表 江川南遺跡第 27 地点出土遺物観察表 (単位 cm・g)

図版番号	出土遺構	種別・器種	地文・施文・備考	時期・型式
第 84 図 -1	遺構外	縄文・深鉢	隆帯脇に押引文力・胎土に雲母含む	中期・阿玉台
第 84 図 -2		縄文・深鉢	押引文、波状沈線・胎土にチャート、白色粒子含む	中期・勝坂Ⅱ
第 84 図 -3		縄文・深鉢	縦位沈線文・胎土にチャート含む	中期
第 84 図 -4		縄文・浅鉢	口縁部内面が強く突出する	中期



江川南遺跡第 27 地点トレンチ 1

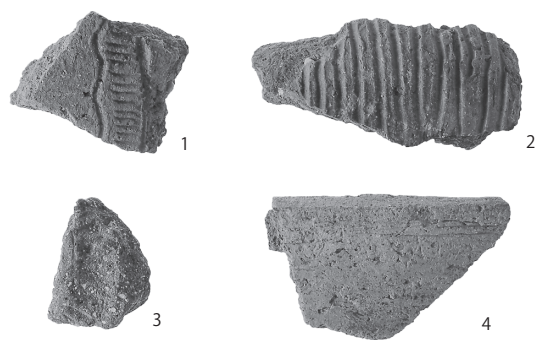


江川南遺跡第 27 地点トレンチ 3 小トレンチ



江川南遺跡第 27 地点トレンチ 5

遺構外



江川南遺跡第 27 地点出土遺物